

清瀬市教育委員会では、生きていることに喜びを見出し、自らの命を大切にするとともに、他者の生命も同様に尊重する心をはぐくむことを目的として、「命の教育」を推進しています。

清瀬市立学校では、年間2回（2学期と3学期開始時の1週間）、命の教育の一環として「命の週間」を位置付け、自他を尊重する教育等に取り組んでいます。

芝山小学校の取り組みについてご紹介します。

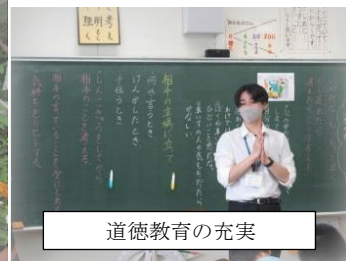
## 清瀬市立芝山小学校

### 「命の教育」の重点目標

- 1 人権教育の推進
- 2 望ましい人間関係づくりのための指導の充実
- 3 「伝え合う力」の育成
- 4 生命尊重にかかわる指導



人権の花運動の取組



道徳教育の充実

### 学校としての取組

本校では、各教科、道徳等において、人権教育の推進、望ましい人間関係づくり、生命尊重にかかわる指導に努めています。令和3年度は、人権の花運動の取組も行いました。ふれあい月間には、全校朝会で、校長より、いじめに関する講話を行い、各学級指導でいじめについても考えています。他にも、言語力向上に向けて「伝え合う力」の育成にも取り組んでいます。